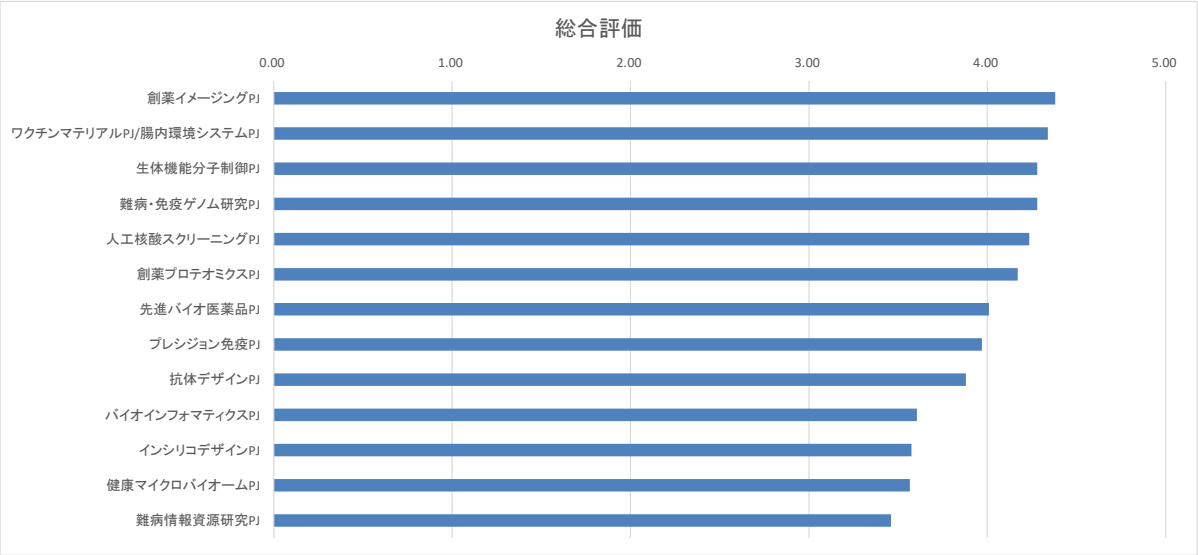


令和7年度（令和6年度業績分）外部評価委員会【基盤的研究分科会】評価結果

順位	評点① 研究・支援の成果等の、国の施策及び社会ニーズへの適合性		順位	評点② 研究・支援の成果等の、企業やアカデミアの研究の実用化・進展への貢献度		順位	総合（①～②平均）		（参考）昨年度との総合順位比較
1	創薬イメージングPJ	4.42	1	ワクチンマテリアルPJ/腸内環境システムPJ	4.41	1	創薬イメージングPJ	4.38	➡
2	難病・免疫ゲノム研究PJ	4.37	2	創薬イメージングPJ	4.34	2	ワクチンマテリアルPJ/腸内環境システムPJ	4.34	➡
3	人工核酸スクリーニングPJ	4.34	3	生体機能分子制御PJ	4.30	3	生体機能分子制御PJ	4.28	⬆
4	生体機能分子制御PJ	4.27	4	難病・免疫ゲノム研究PJ	4.19	3	難病・免疫ゲノム研究PJ	4.28	⬆
4	ワクチンマテリアルPJ/腸内環境システムPJ	4.27	5	人工核酸スクリーニングPJ	4.13	5	人工核酸スクリーニングPJ	4.24	⬆
6	創薬プロテオミクスPJ	4.26	6	創薬プロテオミクスPJ	4.09	6	創薬プロテオミクスPJ	4.17	⬇
7	先進バイオ医薬品PJ	4.07	7	プレシジョン免疫PJ	3.96	7	先進バイオ医薬品PJ	4.01	⬆
8	プレシジョン免疫PJ	3.98	7	先進バイオ医薬品PJ	3.96	8	プレシジョン免疫PJ	3.97	⬇
9	抗体デザインPJ	3.90	9	抗体デザインPJ	3.86	9	抗体デザインPJ	3.88	➡
10	インシリコデザインPJ	3.75	10	健康マイクロバイオームPJ	3.61	10	パイオインフォマティクスPJ	3.61	⬇
11	パイオインフォマティクスPJ	3.61	11	パイオインフォマティクスPJ	3.60	11	インシリコデザインPJ	3.58	NEW
12	難病情報資源研究PJ	3.53	12	インシリコデザインPJ	3.40	12	健康マイクロバイオームPJ	3.57	NEW
13	健康マイクロバイオームPJ	3.52	13	難病情報資源研究PJ	3.39	13	難病情報資源研究PJ	3.46	NEW

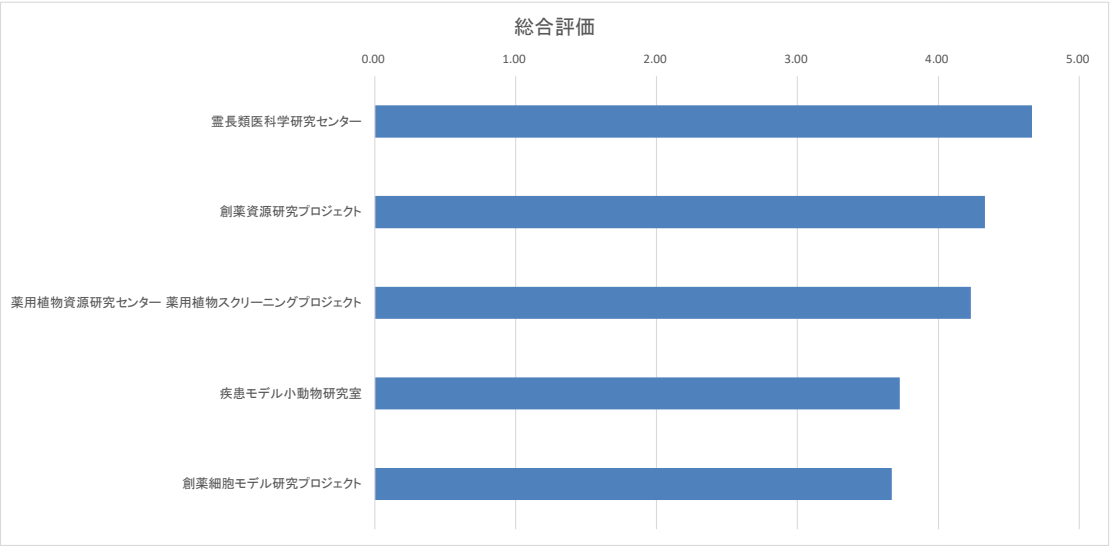


総合評価分布	総合評価 (5点満点)				
	～2.99点	3.0～3.49点	3.5～3.99点	4.0～4.49点	4.5～5.0点
研究室・センター数	0	1	5	7	0

総合平均 3.98

令和7年度（令和6年度業績分）外部評価委員会【生物資源研究分科会】評価結果

順位	評点① 研究・支援の成果等の、国の施策及び社会ニーズへの適合性		順位	評点② 研究・支援の成果等の、企業やアカデミアの研究の実用化・進展への貢献度		順位	総合（①～②平均）		（参考）昨年度との総合順位比較
1	霊長類医科学研究センター	4.75	1	霊長類医科学研究センター	4.58	1	霊長類医科学研究センター	4.67	→
2	薬用植物資源研究センター 薬用植物スクリーニングプロジェクト	4.45	2	創薬資源研究プロジェクト	4.23	2	創薬資源研究プロジェクト	4.33	↑
3	創薬資源研究プロジェクト	4.43	3	薬用植物資源研究センター 薬用植物スクリーニングプロジェクト	4.01	3	薬用植物資源研究センター 薬用植物スクリーニングプロジェクト	4.23	↓
4	疾患モデル小動物研究室	3.80	4	創薬細胞モデル研究プロジェクト	3.75	4	疾患モデル小動物研究室	3.73	→
5	創薬細胞モデル研究プロジェクト	3.59	5	疾患モデル小動物研究室	3.65	5	創薬細胞モデル研究プロジェクト	3.67	→

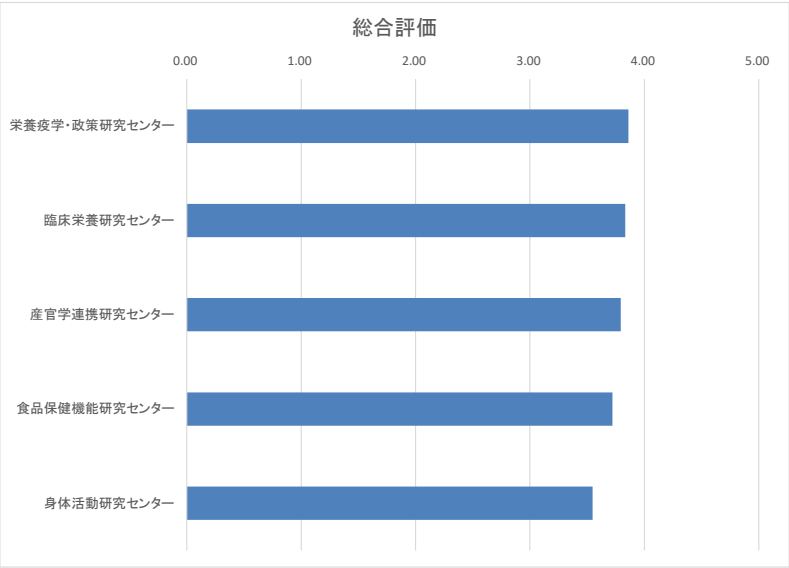


総合評価分布					
	総合評価（5点満点）				
	～2.99点	3.0～3.49点	3.5～3.99点	4.0～4.49点	4.5～5.0点
研究室・センター数	0	0	2	2	1

総合平均 4.12

令和7年度（令和6年度業績分）外部評価委員会【健康・栄養研究分科会】評価結果

順位	①研究が社会実装施策に貢献しているか。		順位	②国際協力・地域連携の取組及び研究が、研究ネットワークの強化やアジア太平洋諸国の健康・栄養施策への貢献又は地域の健康寿命延伸に貢献できるものであるか。		順位	③国民健康・栄養調査や、収去試験等の法定業務を着実に遂行し、国や地方公共団体への政策に寄与できたか。又は、法人が行うべき情報発信等の取組へ貢献できたか。		順位	総合（①～③平均）		（参考）昨年度との総合順位比較
1	栄養疫学・政策研究センター	4.02	1	栄養疫学・政策研究センター	3.75	1	食品保健機能研究センター	3.86	1	栄養疫学・政策研究センター	3.86	
2	産官学連携研究センター	4.01	2	臨床栄養研究センター	3.73	2	栄養疫学・政策研究センター	3.81	2	臨床栄養研究センター	3.83	
3	臨床栄養研究センター	3.97	3	産官学連携研究センター	3.71	3	臨床栄養研究センター	3.80	3	産官学連携研究センター	3.79	
4	食品保健機能研究センター	3.90	4	食品保健機能研究センター	3.40	4	産官学連携研究センター	3.66	4	食品保健機能研究センター	3.72	
5	身体活動研究センター	3.73	5	身体活動研究センター	3.38	5	身体活動研究センター	3.53	5	身体活動研究センター	3.55	



総合評価分布					
	総合評価(5点満点)				
	～2.99点	3.0～3.49点	3.5～3.99点	4.0～4.49点	4.5～5.0点
研究室・センター数	0	0	5	0	0

総合平均 3.75

【参考】外部評価委員コメント（抜粋）

基盤的研究分科会のコメント

「評価できる点・推進すべき点」

- 国の医薬品開発戦略の観点から、大きな政策的価値を有している。
- 社会的ニーズに即した開発が行われている。
- 独自技術を確立し、他機関（アカデミアや医療機関）を支援することで幅広い研究基盤整備に貢献している。
- 論文掲載も大いに評価でき、学会での成果発表等も着実にこなされ、学術貢献も果たされている。
- パンデミックに対する備えを含む国家的対策に直結する活動が多数展開されている。
- 国内外の複数の他機関との共同研究が進展しており、その活動は幅広く、高く評価できる。
- 報道発表や一般紙への掲載なども多く、注目を集める内容となっており、外部資金の獲得も順調に出来ている。

「疑問点・改善すべき点」

- 更に積極的な研究成果の実用化に向けた企業との連携が不可欠と感じられる。
- 成果を挙げているにもかかわらず、報道発表やメディアへのアピールがやや少ない。
- 競合品や類似品を牽制するための知財戦略なども考慮して開発を進めてほしい。
- 特許取得を積極的に推進するとともに、また主体的な論文化も期待したい。
- 具体化した独自性の高い中期目標を設定して、取り組むべきである。

以上

生物資源研究分科会のコメント

「評価できる点・推進すべき点」

- 産学連携と資源提供を通じて実用化を強力に促進し、計画に沿った着実な成果と持続的な研究体制を維持できている。
- 国際学会に参画し、国民の健康・国益を守るための活動をおこなっている。
- 予算規模や人的リソースが少ない中で、独自の研究を展開し良い実験結果をだしている。
- 技術セミナーなどアウトリーチ活動も積極的に進めて利用の活動に努めている。
- 国内外のアカデミア・企業の創薬や基礎研究の進展に大きく貢献していると判断する。
- 広く研究支援、技術基盤の提供に努めている点が評価できる。

「疑問点・改善すべき点」

- 人材確保に努めて、センターを強化していただきたい。
- 技術を導出するなど、共同研究を増やすことで、論文などの成果が出やすい研究体制の構築が望まれる。研究業績を出すことに積極的に取り組む必要がある。
- 新しい独自の研究テーマを持つこと。自らが率先して創薬ニーズを掘り起こして、そのニーズを基にモデルを構築するというリーダーシップが必要である。
- 研究室の活動がまだ十分知られていないので、広報活動をやってほしい。

以上

健康・栄養研究分科会のコメント

「評価できる点・推進すべき点」

- ガイドライン等で利用される国内の代表的な栄養に関するエビデンスを構築している。
- 栄養プロファイリングモデル（料理版、加工食品版）の開発は、社会実装まで考えられており、食環境整備の社会的ニーズに合致している。
- 運動習慣やフレイル等に関して注目すべきデータを発表し、論文化している。
- WHO との共同研究など国際連携とその成果は素晴らしい。
- 地域との連携はよく、またよい成果につながっている。
- 業績が豊富であり、センターを結ぶ研究のハブとなっている点で評価できる。
- 国民・行政の要望に適切に対応している。

「疑問点・改善すべき点」

- 一般社会への情報の発信を積極的に行うべきである。
- 地域での成果を全国に横展開するプロジェクトも進めていただきたい。
- 民間の企業との共同研究をより進めていただきたい。
- 日本版栄養プロファイルの開発など環境整備に貢献するだけでなく、そうした研究成果が実際に国民に届くような取り組みも合わせて実施、および説明してほしい。
- 国際的な研究から我が国の栄養の改善につながる成果を挙げていただきたい。

以上